

2018年10月15日

各位

Arcserve Japan

『Arcserve® Unified Data Protection v6.5 Update 4』

リリース情報のご案内

日本語版ダウンロード、ならびに受注・出荷開始

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、データ保護ソリューションの新リリース「Arcserve® Unified Data Protection v6.5 Update 4」を出荷する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

詳細につきましては別紙をご覧ください。

今後とも、「Arcserve® シリーズ」の拡販にご支援賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

敬具

◆ Arcserve Unified Data Protection v6.5 Update 4 の主な新機能/機能拡張

本リリースの新機能/機能拡張は以下の通りです：

重複排除の拡張機能： 以前のリリースより大きな 64 KB ブロック単位でデータ重複の判断を行うことにより、重複排除に必要なメモリまたは SSD の容量が減り、重複排除をより高速に実行できるようになりました。

ディスク サイズ変更後も継続して増分バックアップを実行： Windows サーバのディスク サイズを変更した後でも、継続して増分バックアップを実行できるようになりました。増分バックアップがサブミットされると、サイズ変更されたディスクはフル バックアップになりますが、残りのディスクでは増分バックアップが実行されます。

NFS 共有のバックアップ： エージェントが導入できない NAS やストレージ上のデータを NFS 共有経由でバックアップできるようになりました。

クラスタ共有ボリューム(CSV)の保護： エージェントベースの増分バックアップ実行時に CSVFS ボリュームのフル バックアップを実行できるようになりました。

Linux 保護の強化： 特定のボリュームだけを対象としてベアメタル復旧やインスタント VM が実行できるようになりました。また、セキュア ブートが有効な Linux サーバのバックアップがサポートされました。

サポート範囲の拡張：

- vSphere 6.7、vSphere 6.5 Update 2
- SQL Server 2017、SQL Server 2016 SP2
- RHEL/CentOS/Oracle Linux 7.5/6.10、SLES 15

詳細については、[リリースノート](#)をご覧ください。

◆ **製品ダウンロード**

11月12日(月)より製品ダウンロードページから入手いただけます。

<https://support.arcserve.com/s/topic/0TO1J000000I3zPWAS>

◆ **メンテナンス付きパッケージ製品およびメディアキットの提供開始スケジュール**

受注開始日：2018年11月12日(月)

出荷開始日：2018年11月15日(木)

◆ **各ライセンス製品の価格、SKU、JANコードについては変更ありません。**

◆ **サポート終了製品はありません。**

その他、ご不明な点につきましては、弊社 営業部 (Tel：03-4520-0640) までご連絡いただきますようお願い致します。